會合

我同窓會は本年三月廿一日第五回卒業式日に於て同窓大會を開催仕り候。當日の概報は三月發行同窓會報告第三附錄として御報申上候通に候、今當日の模樣更に御報申可候。

一、期日　大正七年三月廿一日

二、場所　上田蠶絲專門學校

三、會合者計　四十五名、（氏名別項）委任狀送附者百十六名

四、次　第

午後一時一同化學教室前に於て紀念撮影をおし次で會に移る

（イ）遠藤氏開會の挨拶（ロ）松村氏議長を篠田氏に推し滿場一致賛成す（ハ）篠田氏議長席に就き出席會員數を調ぶ（ニ）松村氏事務の報告及議事の大要を説明す（ホ）次で議事に移る（ヘ）同窓會の規則改正（ト）開校十年紀念祝賀法案を協議す改正規則は別項の如し。開校十年紀念（大正十年）祝賀方法は尙愼重に協議する事に決し午後四時閉會す。午後六時觀水亭に於て懇親會を開く針塚校長御來會被下る。「人を相手とせず天を相手とし已を盡して天命にあんせよ物質文明の弊に陷る事なく精神的純潔に生きよ」と古今の偉人を引

例し現時社會の一部の腐敗を指適して懇々と訓話あり。東西隔離久しく慈父の温容に接し得ざりし同胞が時を得て其膝下に心からなる敬慕の情を味ひつゝ自覺の鐘に喔されし思あり候。快談壯語春の長夜も惜しくも更け行きぬ再會を期して別れの歌に誓の酒をくみ納め申候。

當日出席會員氏名次の如くに候。

木内保平　横田節樹　横山宗治　岡部彌平
飯島正胤　林部源三郎　征矢桂二　工藤一二三
高田茂十郎　小坂田亮　森山二郎　牛山作彌
中澤忠　吉村眞作　堀江尚　小林庸
高尾歳次　唐澤正平　鶴田定平　佐藤正巳
吉野健吉　遠藤文平　二宮九二二　田浦準
榊原鶴治郎　秋山俊興　曾山直高　樋口五十三
栗林悦　戸倉八峰　松村季美　中澤勝也
須田今三　岸益吉　中川熙　吉澤武夫
小林茂樹　水島由太郎　竹内眞喜雄　伊藤競
藤金作　篠田平三郎　佐藤國一　須田圭二

武藤俊治

會計報告

收入之部

（自大正六年四月一日至大正七年三月卅一日）

一金拾八圓〇五錢　前年度繰越

一金八拾六圓六拾八錢　特別會計を通常會計に編入

計金百〇四圓七拾參錢

支出之部

（自大正六年四月一日至大正七年三月卅一日）

一金四圓　大森博士書（一絲不紊蠶兒禪）表裝代

差引殘高金百圓七拾參錢